

大分県立芸術文化短期大学の学生が フィールドワークに来られました

令和6年12月14日、大分県立芸術文化短期大学の国際総合学科1年生10名と中津市役所企業立地・雇用対策課の職員が来荘され、『外国人労働者の受入企業との意見交換会』を行いました。

岡川施設長から施設概要等の説明の後、やすらぎ荘で活躍し、なくてはならない存在であるフィリピン出身の3名が参加され、学生さんからの質問に流暢な日本語で応えていました。



故郷を離れ、色々な壁にぶち当たりながら明るく真面目に仕事をする皆さんに、利用者様や職員も元気をもらっています。今後の活躍にも期待しています！